

# BUFFALO AirStationリピータ機能(WDS)の設定方法(WHR-HP-G)

★ワイヤレスLANで電波が届きにくい場合、もう一台親機を設置し通信距離を伸ばすことができます。

★NEC WARPSTERでWDS設定をしても届きにくい時はAirStationハイパワーモデルで設定します。

**注)**リピータ機能(WDS)を使用する場合、AOSS機能は使えません。

手順 ①1台をルータモード、もう1台をアクセスポイントモードに設定します。

"TOP"→"動作モード切り替え"をクリック

IPアドレス ルータモード:192.168.11.1 アクسسポイントモード:192.168.11.100

IPアドレスを手動で変更する場合は、"LAN設定"項目で変更できます



②お互いのSSIDと無線チャンネルを同じに設定します。

"無線設定"→"基本(11g)"→"SSID"項目で値を入力覽にルータモードのSSIDと同じ値を入力する

"無線チャンネル"項目のチャンネルをお互い同じチャンネルに設定する



③無線セキュリティの設定をします。(AOSSは使用できません。)

"無線設定"→"セキュリティ(11g)"→"無線の認証":認証を行わない→"無線の暗号化"→WEP

"WEP暗号化キー設定"→文字入力・13文字(WEP128)を選択→13文字の任意の文字列を入力する

例)ルータモード親機のシリアル番号の先頭から13桁を入力する

④リピータ機能(WDS)の設定をする。

"無線設定"→"リピータ(11g)"→"リピータ機能(WDS)"項目:使用する

"通信可能なアクセスポイントの編集"をクリック

"アクセスポイントの無線側MACアドレス"項目:お互いのMACアドレスを入力する→"新規追加"をクリック

→"編集を終了して前の画面へ戻る"をクリック→"設定"をクリック

